

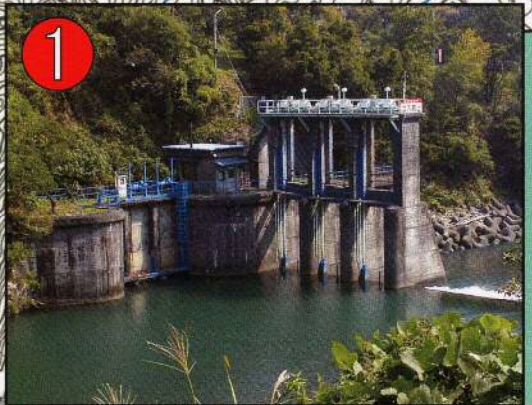
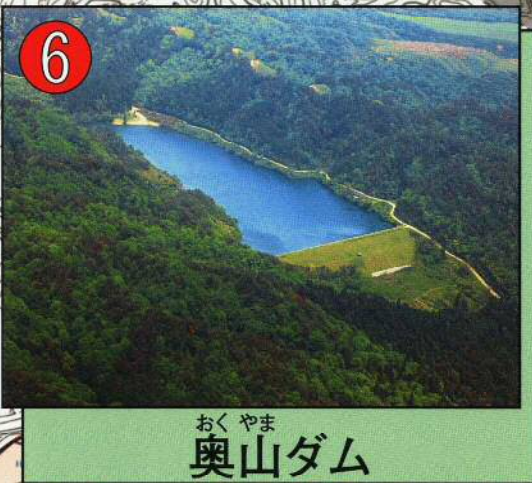


みどり 水土里ネット 滋賀  
 全国水土里ネット (全国土地改良事業団体連合会)  
 みどり 水土里ネット 安曇川沿岸  
 あどがわえんがんとちかいりょうく  
 安曇川沿岸土地改良区  
 しげんたがしましあどがわちようしちが  
 〒520-1202 滋賀県高島市安曇川町下古賀1543-1  
 ☎(0740) 33-0009 (代表) FAX (0740) 33-0093

みどり 安曇川沿岸  
 水土里ネット



あとがわえんかん とち かいりょうく そうすい ち いき  
**安曇川沿岸土地改良区送水地域**



凡 例

	うがさかんせんようすいこう そうすい ち いき 右岸左岸幹線用水路送水地域
	たなかかんせんようすいこう そうすい ち いき 田中井幹線用水路送水地域
	あいばゆうすいこう そうすい ち いき 饗庭井用水路送水地域

## みどり あどがわえんがん やくわり 水土里ネット安曇川沿岸の役割

水土里ネット安曇川沿岸は、安曇川町と新旭町の農家（組合員）約1600戸が耕作している約890ha（ヘクタール）の田んぼ（水田）に水を送る仕事をしています。

この水は、両町の境を流れている「安曇川」に堰（合同井堰）をつくり、そこから、安曇川の両岸にある用水路をとおしてそれぞれの地域の田んぼに送っています。

またこの水は、田んぼの水だけでなく、地域の生活用水や防火用水としても使われています。

水土里ネット（土地改良区のアピール）では、農地や農業用水は食料を安定して供給するためにはなくてはならないものと考えています。そこでこれらの資源（施設）を大切に守り育てることで、新しい時代にふさわしい、豊かで住み良い農村をつくることを目標にして、地域みなさんと協力しながら活動していきたいと思っています。

## みどり あどがわえんがん しせつ 水土里ネット安曇川沿岸にはこのような施設があります



### あどがわごうどういせき 安曇川合同井堰

安曇川町と朽木の境にある安曇川合同井堰は、安曇川の水を一部せき止め、両岸の用水路（上流から見て右側を「右岸幹線用水路」左側を「左岸幹線用水路」という。）に分けて水を送っています。

その水が、みなさんの住んでいる地域の川に流れて、田んぼや生活用水、防火用水として使われています。



あどがわごうどういせき  
安曇川合同井堰



### おくやま 奥山ダム

水土里ネット安曇川沿岸が水を送っている田んぼの多くは、安曇川からの水を利用していています。しかし、毎年夏の時期になると、安曇川の水が少なくなり十分な水が送れなくなります。それを補うために出来たのがこの「奥山ダム」です。

このダムは、田んぼの水がいない冬の時期に水を蓄える「ため池」として、昭和46年に造られました。この水は、取水路によって「左岸幹線用水路」と合流し下流地域に送っています。



おくやま  
奥山ダム

## しぜんひと ちようわくうかん 自然と人との調和空間をめざして！！

### これからの川（親水施設）

このころは、農村の都市化など生活環境が変わり、自然とふれあえる場所が少なくなってきています。そこで、これからの農業施設（特に用水路などの水利施設）は、環境と調和した、自然にやさしく、だれもが安心して水に親しめる「憩いの場」として考えていくことが大切です。



### とこどめこう 床止工

床止工は、下流における砂利採取や長年の自然災害などにより、安曇川の川底が低くなって、合同井堰や安曇川の下を横断しているコンクリート管などが危険な状態になるのを防ぐために造られました。

この床止工には、安曇川に住む多くの魚や水生生物が、自由に移動でき、自然の中で安心して生活できるように、川幅いっぱいの魚道（全面魚道）が造られています。



とこどめこう  
床止工

以前から、安曇川の水辺には多くの家族連れや魚を釣る人が来て楽しんでいました。

床止工ができたことによって、より親しみやすい場所になったことでしょう。

また、この床止工は、そこに住んでいる生き物にとって大変住みやすい川になるように考えて造られていますので、ピワマスやアユやヨシノボリが遡上（川をさかのぼること）しやすくなりました。



ぜんめんぎどう  
全面魚道



そじょう  
アユの遡上

みどり 水 土 里 ネット 安曇川 沿岸 には、安曇川 から 取り 入れた 水 を 農業 用水 や 生活 用水、  
 ぼう 防火 用水 として 下流 に 送っ て います。  
 そのため 毎日 水路 を 見回 り、必要 な 水 が 流 れ て いる か 確か め て、もし 水路 に ゴミ  
 が あ れ ば 取 り 除 き、また 水路 が 傷 ん で いる と ころ が あ れ ば 工 事 し て い つ も 水 が 正  
 しく 流 れ る よう に し て います。  
 みな さん の 近 く に 流 れ て いる 川 が、い つ ま で も き れ い な 川 で あ る た め に は、ゴミ  
 など を 捨 て ない よう に し て く る こ と が 大 切 で す。



こ っ ち の 水 路 に  
 水 が 少 な い の で  
 ゲ ー ト を 開 け て  
 水 を 多 く 流 そ う。

こ こ に ゴ ミ が あ る と  
 下 流 へ 水 が 流 れ ない  
 の で、き れ い に 取 り  
 除 か な い と。

わ しの 田 ン ぼ も、そ ろ  
 そ ろ た く さん 田 ン ぼ を  
 作 っ て いる 農 家 に 作 っ  
 て も ら お う か な あ。

水 の 管 理 が し や す い  
 か ら 田 ン ぼ を も っ と  
 増 や そ う。